



広報

おつぶくつうしん

2025
12
No.54

乙訓福祉施設事務組合は向日市、長岡京市、大山崎町の2市1町が福祉事業の一部を共同して行うことを目的として設立されている一部事務組合（特別地方公共団体）です。

乙訓ポニーの学校



いっぱい描くぞ～！！



乙訓ポニーの学校

P2

障がい者相談支援課

P3

- ▶ 乙訓圏域障がい者自立支援協議会事務局
- ▶ 乙訓障がい者虐待防止センター

介護障害審査課

P4

財政状況の公表

P5

人事行政の運営等の状況

P6

乙訓若竹苑

- ▶ 就労継続支援（B型）事業
- ▶ 地域活動支援センター事業
- ▶ 生活介護事業



職員を募集しています！

指導員・相談員の会計年度任用職員を募集中です。
興味のある方はぜひご応募ください。

くわしくはホームページから▶



乙訓ボニーの学校



乙訓ボニーの学校は、発達の様々な面で遅れやつまずきが心配される就学前のお子さんを対象とした児童発達支援事業を行う親子通園の療育施設です。来年度4月入所の申し込みは2月中になります。

また、乙訓地域で生活しておられる18歳未満の障がいのある方やそのご家族を対象とした相談事業も行っており、様々なお悩みや困りごとについて相談をお受けしています。

TEL 075-952-5000 FAX 075-953-5200

ボニーの学校では、さまざまな遊びで手先を使ったり、身体をいっぱい動かしながら遊んでいます。心と身体を十分に満たしながら、対人関係の土台となる力を育みます。

ぬたり

床に広げた大きな紙の上で、絵の具を手で塗りつけたり、足につけてペタペタ歩いたり、全身、絵の具だらけになりながらダイナミックに遊びます！ベタベタが苦手なお子さんも筆やローラーで描いたり、お友だちの様子を見たり、お母さんにイラストを描いてもらったり、それぞれの楽しみ方で活動に参加しています！



ボールプール

みんなが大好きなボールプール！飛び込んだり、もぐったり、寝転がったりして、全身をたくさん使って遊びます。

たくさんあるボールの中からお気に入りの色のボールを探して集めたり、遠くからプールに向かってボールを投げたり、いろいろな遊び方で楽しめます。



支援員の身体を型どり！



台紙に洗濯ばさみを付けると生き物や食べ物のできあがり！



みんなで服や靴をデザインして完成！
わー！動き出しそう！

他にもいろいろな遊びがあります。お子さんの“やってみたい”気持ちを大切にしながら興味関心に合わせて支援員が遊びや遊具を設定したり、お子さんと相談しながら遊びを展開していったりして、楽しめています！

もぐらたたきゲーム！



どこからもぐらが
出てくるか
よーく見て…えい！！



木の
お家がある！



アームでサイコロを挟んで…
倒れないように
そーっと積んでみよう！

◎下記の施設開放事業を行います。事前予約が必要ですので、詳しくはホームページをご覧ください。

※感染症拡大の状況によっては中止する可能性があります。

<おもちゃライブラリー>

おもちゃライブラリーでは、通園児に限らず、地域のどなたでもご利用できるように、プレイルームを開放しています。ゆったりとしたスペースで、トランポリンやすべり台等の大型遊具や好きなおもちゃを使って自由に遊べます。雨の日も安心です。

また、遊びのアドバイスや子育てに関するご相談に応じています。お子さんのことでお聞きになりたいことがありましたら、お気軽にお尋ねください。

令和7年12月19日(金)、令和8年1月16日(金)、2月20日(金)、3月13日(金) 午後3時～4時30分

<施設開放日> 卒園児の方が対象です。

令和7年12月26日(金)、令和8年3月31日(火) 午前の部：10時～12時 午後の部：1時～3時



▲詳細はこちら

乙訓障がい者基幹相談支援センターは、暮らしのこと、福祉サービスのこと、権利に関することなど、生活の中でのお困りごとをお聞きし、関係者と協力しながら解決のお手伝いをする、障がいに関する総合的な相談窓口です。

乙訓圏域障がい者自立支援協議会事務局 TEL 075-954-7939

乙訓圏域障がい者自立支援協議会は、地域の障がい者福祉における課題整理や検討、発信を目的に運営されています。

○令和7年度乙訓圏域障がい者自立支援協議会では、以下の部会などを定期的に開催しています。

- ・「医療的ケア」委員会
- ・就労支援部会
- ・相談支援プロジェクト
- ・喀痰吸引等研修プロジェクト
- ・児童発達支援プロジェクト
- ・強度行動障がい支援プロジェクト

○運営委員会を月に1回程度開催しています。

乙訓圏域の障がい福祉行政、保健所、相談支援事業所等で構成し、部会等の進捗管理をしています。

○今年度から「強度行動障がい支援プロジェクト」が新たに設置されました。

今年度は、強度行動障がいの状態にある成年の方への地域における支援力の向上と支援者が相談できるネットワークづくりを目的とした交流会の開催に向けて協議・取組を行っています。

*詳しい内容は「乙訓福祉施設事務組合」ホームページから「乙訓圏域障がい者自立支援協議会」を開いていただくと、協議会活動状況、会議録等を掲載しておりますので是非ご覧ください。

乙訓障がい者虐待防止センター

令和7年度乙訓障がい者虐待防止ネットワーク会議および研修会を7月17日(木)に開催しました。障がい福祉に関わる団体・医療・警察・司法・教育・就労など幅広い機関から32名の委員の方にご参加いただき、令和6年度の事業報告、令和7年度の事業計画について説明しました。



虐待を受けたと思われる障がいのある方を発見した時は、下記番号にご連絡ください。通報者の秘密は守られます。

【障がい者虐待通報専用番号】075-959-9085

介護障害審査課

介護障害審査課は、向日市・長岡京市・大山崎町における介護保険の要介護認定と、障害支援区分認定の審査会事務局を務めています。

乙訓地域の要介護等認定の状況

令和6年3月末の乙訓地域(向日市・長岡京市・大山崎町)における、65歳以上人口は41,689人で人口全体の26.8%を占めています。

乙訓地域の65歳以上の方の21.8%が要介護(要支援)認定を受けており、この割合は京都府全体よりも若干小さくなっています。

乙訓地域の認定者の区分の割合を府全体と比較すると、比較的介護度の低い区分(要支援1・要支援2・要介護1)の占める割合が、府全体よりも大きくなっていますが、中程度の介護度の区分(要介護2・要介護3)の占める割合は、府全体より小さくなっています。

また、介護度の高い区分(要介護4・要介護5)の占める割合は、府全体と大きな違いはありません。

乙訓地域の要介護等認定者が実際に介護サービスを利用されている割合は76.5%で、府全体の84.6%よりも小さくなっています。

要介護等認定の状況(令和6年3月末)

(単位:人)

		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	認定率	利用率
乙訓地域	認定者数	1,646	1,358	1,921	1,471	1,121	1,033	690	9,240	21.8%	76.5%
	比率	17.8%	14.7%	20.8%	15.9%	12.1%	11.2%	7.5%	—		
京都府	認定者数	22,940	28,632	31,415	33,072	23,922	18,820	12,668	171,469	23.0%	84.6%
	比率	13.4%	16.7%	18.3%	19.3%	14.0%	11.0%	7.4%	—		

「京都府令和5年度介護保険制度の実施状況」より出典

認定率: 第1号被保険者(65歳以上の方)に占める要介護等認定者の割合

利用率: 要介護等認定者に占める介護サービス受給者の割合

財政状況の公表

令和6年度決算

令和6年度の乙訓福祉施設事務組合一般会計決算は、令和7年9月24日に行われた組合議会で認定されました。

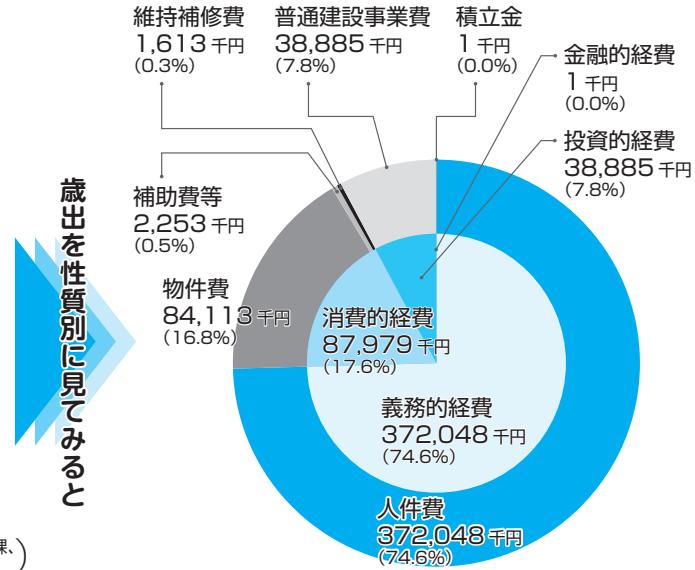
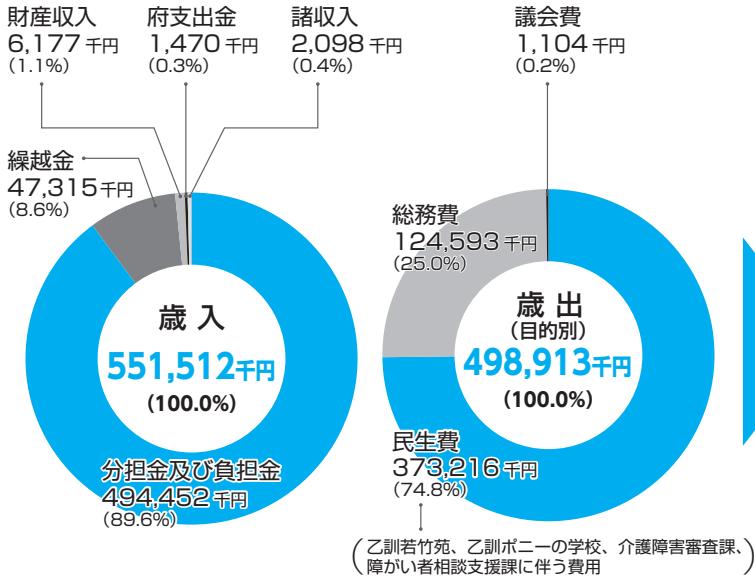
歳入は5億5,151万2,044円、歳出は4億9,891万3,079円で、

差引残額は5,259万8,965円となりました。前年度との比較では歳入は10.0%の増、歳出は9.9%の増となっています。

歳入歳出の主な内容は、下のグラフのとおりです。決算の詳細は組合のホームページに掲載しておりますので、そちらもご覧ください。



▲詳細はこちら



令和7年度上半期

乙訓福祉施設事務組合財政状況の公表に関する条例に基づき、毎年6月と12月に組合財政の状況について公表しています。

今回は、令和7年度の上半期分として、令和7年9月30日現在における予算の執行状況や組合財産の現在高等についてお知らせします。

◇ 一般会計歳入歳出予算執行状況 (令和7年9月30日現在)

歳 入

(単位: 千円)

款	予算現額	構成比	収入済額	収入率
1 分担金及び負担金	534,150	89.7%	278,352	52.1%
2 府 支 出 金	1,470	0.2%	1,599	108.8%
3 財 産 収 入	5,295	0.9%	2,618	49.4%
4 繰 越 金	52,598	8.8%	52,599	100.0%
5 諸 収 入	2,122	0.4%	960	45.2%
歳 入 合 計	595,635	100.0%	336,128	56.4%

歳 出

(単位: 千円)

款	予算現額	構成比	支出済額	執行率
1 議 会 費	1,768	0.3%	454	25.7%
2 総 務 費	100,129	16.8%	29,388	29.4%
3 民 生 費	441,140	74.1%	189,507	43.0%
4 予 備 費	52,598	8.8%	0	0.0%
歳 出 合 計	595,635	100.0%	219,349	36.8%

◇ 組合財産の現在高

(令和7年9月30日現在)

区 分	数量・面積	内 容
土 地	2,986.46m ²	若竹苑、ボニーの学校用地（旧ボニー用地含む）
建 物	2,045.58m ²	若竹苑、ボニーの学校（組合庁舎含む）
物 品	51品	1品10万円以上の物品

○ 基金の状況

(単位: 千円)

名 称	残 高
財政調整基金	876
施設整備基金	0

○ 一時借入金の状況

令和7年9月までの一時借入金の借入実績は、ありませんでした。

人事行政の運営等の状況

本組合における人事行政の公平性及び透明性を高めるため、乙訓福祉施設事務組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、職員の任免、給与及び服務の状況等を公表します。詳しくはホームページをご覧ください。



▲詳細はこちら

①職員の任免及び職員数に関する状況

1 職員の採用・退職 (令和6年4月2日～令和7年4月1日)		
区分	退職者数	採用者数
事務職	1人	0人
指導員	0人	2人
相談員	1人	0人
計	2人	2人

(注) 再任用職員は含みません。

2 退職事由 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)					
区分	定年	勧奨	普通	その他 出向など	計
人数	0人	0人	2人	0人	2人

②職員の給与の状況

職員の給与は、国家公務員等に準じ、乙訓福祉施設事務組合職員の給与に関する条例に基づき支給されています。なお、ここでお知らせする給与は、税金や社会保険料を控除する前の額で、手取り額ではありません。

1 職員給与の状況 (令和6年度決算)					
職員数 (A)	給与費			一人当たり給与費 (B) / (A)	
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	
32人	119,164千円	24,179千円	53,365千円	196,706千円	6,148千円

(注) 1 職員数は、令和6年4月1日現在の人数です。

2 職員手当には退職手当及び児童手当を含みません。

2 職員の平均給料月額及び平均年齢の状況 (令和7年4月1日現在)		
区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	322,531円	39歳

3 職員の初任給の状況 (令和7年4月1日現在)		
区分	組合	国
一般行政職	大学卒	220,000円
	高校卒	194,500円
		220,000円
		188,000円

③職員の分限及び懲戒処分の状況 (令和6年度)

区分	処分者数
分限処分	1人
懲戒処分	免職
	0人
	停職
	0人
減給	0人
	0人
戒告	0人
	0人

○情報公開制度・個人情報保護制度の実施状況 (令和6年度)

情報公開	請求	公開	部分公開	非公開
情報公開	0件	0件	0件	0件
個人情報保護	請求	開示	部分開示	不開示
個人情報保護	0件	0件	0件	0件

組合議会議員紹介

令和7年11月1日現在の組合議会議員は、次の方々です。

議長 西田 光宏	(大山崎町)
議員 青山まゆみ	(向日市)
〃 木曾 拓朗	(長岡京市)
〃 北村 吉史	(大山崎町)
〃 住田 初恵	(長岡京市)
〃 丹野 直次	(向日市)
〃 辻 真理子	(大山崎町)
〃 中小路貴司	(長岡京市)
〃 米澤 知紀	(向日市)

- 副議長については、今後の議会で選出される予定です。
- 議会は傍聴可能です。(予約不要)
- 議会日程についてはホームページに掲載しています。

乙訓若竹苑

乙訓若竹苑は、就労継続支援（B型）事業・生活介護事業・地域活動支援センター事業・日中一時支援事業・相談支援事業を行っています。

TEL 075-954-6501

FAX 075-954-6588

就労継続支援（B型）事業

乙訓若竹苑の利用者さんの絵や作品が、株式会社長岡美装社さまのごみ収集車とノベルティ（ボックスティッシュ）のデザインとして採用されました。

街中でよく見かけるごみ収集車は、利用者さんにとっても馴染みのあるものなので、お披露目に来てくださったピカピカのごみ収集車を見て大喜びし、あちこちで記念写真を撮っていました。また、ノベルティとしても採用されたことで、さらに喜びに包まれました。

なお、ボックスティッシュは長岡京市のガラシャ祭で配布されました。実物を手にされた方もいらっしゃるかもしれませんね。



地域活動支援センター事業

乙訓若竹苑では、利用者さんの表現をたくさんの人見てもらえるよう色々な作品展へ出展しています。その中でも『京都 とっておきの芸術祭』には例年出展しており、今年は過去最多となる22人が出展しました。出展作品は絵画、書、俳句、諸工芸と幅広く、利用者の皆さんそれぞれの表現が感じられる作品となっています。

開催期間：令和7年12月12日（金）～14日（日）

場 所：京都市勧業館みやこめっせ＜日図デザイン博物館＞



生活介護事業

空き缶回収ご協力へのお礼

前回の「おつふくつうしん」に掲載しました、アルミ缶リサイクル活動につきましては、多くの皆さんにご協力いただき、上半期で200Kgを超える空き缶を回収することができました。これは例年からみると倍のペースとなり、早くも目標工賃を達成しそうな勢いに、利用者・職員一同嬉しさでいっぱいです。ご協力いただきました皆さん、本当にありがとうございました。

なお、生活介護事業では引き続き空き缶回収を進め、利用者さんがより多くアルミ缶リサイクル活動に従事したいと考えています。

新たに空き缶をご提供いただける場合は、こちらから回収に伺いますので、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

皆さまのご協力をお願ひいたします。

【お問い合わせ】乙訓若竹苑 ☎075-954-6501



皆さまから空き缶を回収させていただきます。



利用者がひとつひとつ潰していきます。



潰し終えた缶を業者に買い取ってもらいます。

